関西桐朋会　秋の講演会

フランス近代音楽における オリエントの風

20世紀初頭の音楽家を魅了した異国の文明と民俗的素材

深まる芸術の秋に　関西桐朋会がお届けする
絵画と音楽のコラボレーション…
古都・京都で　ベル・エポックのフランスに
想いを馳せてみませんか？

講師　鶴園紫磯子（つるぞのしきこ）プロフィール

桐朋学園子供のための音楽教室を経て桐朋女子高校音楽科を卒業。安川加壽子、高良芳枝氏に師事。フランス政府給費留学生としてフランス国立パリ高等音楽院ピアノ科卒業。同大学院室内楽研究課程修了。現代音楽を代表する作曲家、メシアンとデュティユーの両夫人、Y・ロリオとG・ジョワにピアノを師事。２０世紀音楽の奏法および芸術的背景を学ぶ。１９７６年ジュネーブ国際コンクール室内楽部門にて銀賞を受ける。またソルボンヌ大学で音楽史、美術史を学ぶ。１９８２年　論文「近代フランス音楽にあらわれたオリエントと日本」で　第3回ジャポニスム学会賞受賞。桐朋学園大学ピアノ科講師の傍ら、「絵画と音楽の融合」、「フランス音楽の芸術的背景」などのテーマで研究、講演活動を行う。訳書「芸術の日本」、著書「ジャポニスム入門」。２００７年よりコンサート・シリーズ「20世紀のフランス音楽」を主宰。

演奏曲目

フォーレ：シシリエンヌ
ゴーベール：ノクターンとアレグロ・スケルツァンド

フルート／初田章子
ピアノ／岡田真季

2011 11/6（日）13：00 開演　（12：45 開場）

京都 関西日仏学館　稲畑ホール（定員80名）
京都市左京区吉田泉殿町8　Tel. 075-761-2105
京都駅より市バス206系統、17系統、四条河原町より市バス201系統「京大正門前」下車すぐ

入場料：会員 2000円　一般 2500円（ドリンク・ケーキ付）
参加お申込み・お問合せ：0797-71-3907（家永）、075-644-1361（浜本）
※会員の方は、会報に同封の返信ハガキにてお申込み下さい

主催：関西桐朋会